

北・境川・緑丘地区のみなさまへ

別府市内には、おおむね中学校区の範囲で7つの「ひとまもり・まちまもり協議会」が活動しています。中部ひとまもり・まちまもり協議会は、北・境川・緑丘地区の住民がひとつになって、別府市と連携して住みよいまちづくりを進めようと、平成30年11月5日に設立されました。23町の自治会、小・中学校、PTA、包括支援センター、社会福祉協議会など多様な団体で構成され、地域のために様々な活動や事業を行うことを目的としています。協議会の設立からこれまでの取り組みをご紹介します。

令和5年度活動報告

令和6年2月

予期せぬ天災に備えて地域の防災力強化を



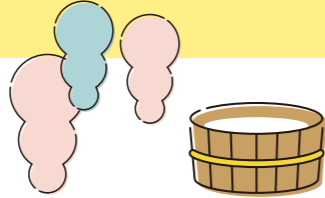
防災対策として、普段から「ちょこっと」備えておくこと、知っていることと安心なことなどを教わりました。防災食の試食や防災トイレの使い方も学びました。



体験型防災食イベント



各自治会の姿から



夕方に細長い中部ひとまち協議会でも少子高齢化が進み、自治会を動かす人材の不足や共同温泉の管理の手不足から、住民の生活の支えに何が必要なのか考えてきました。

福祉部会であいさつ運動を

令和5年10月
令和6年1月

地域の福祉活動として、登下校している子ども達へ住民の温かさを声にして伝えるあいさつ運動を行っています。地域のみなさんも、ぜひご参加ください。



観光都市として美しいまちづくりに

令和5年10月

観光都市別府のまちづくりの一助として、公園や遊歩道、海岸、河川敷の清掃に努めています。小中学校の子ども達と住民の方が交流して除草作業も行いました。このような環境美化等の行事を通して、住民と住民、子ども達との交流の場づくりをしていきます。



地域とつながる Dream School

ロクディム公演。生徒も参加、即興劇

即興パフォーマンス集団「ロクディム」が令和5年11月13日、中部中で公演。全校生徒と地域住民が参加しました。2年生9人による実行委員会考えたテーマは「ロクディムとつくる『温泉』『笑顔』『地域』の輪」。会場は笑いに包まれ、楽しい1日となりました。



令和5年11月

中部中で中学生と住民が交流

学校教育の中で、子ども達は、未来を見据えて成長しています。現在、過去、未来の姿に地域の方々に関わることで、「べっぷっこ」の育ちを見守る交流の場を持つてきました。

